

自主防災隊が地域の減災対策として取り組む 市内全域ブロック塀総点検！

- 自主防災隊（152 隊）が各地域内の公道に面した高さ 60 c m を超えるブロック塀を拾い出し、ひび割れや傾きの有無などをチェック。地震発生時の地域住民の安全な避難経路の確保やより安全なまちづくりにつなげる。
- 市は、調査結果を受け、拾い出された自治会ごとのブロック塀の箇所数や所有者による点検の実施、撤去・改善に対する市の補助制度を班内回覧で周知。
- また、ブロック塀の位置をデータ化し、通学路や緊急輸送路ごとに把握。地図データとして活用を図る予定。データ化費用を 9 月市議会定例会に提出の補正予算案に計上。

- 1 実施期間 8 月 11 日（土）～10 月 11 日（木）
- 2 拾い出し対象 公道に面したブロック塀で高さ 6 0 c m を超えるもの
- 3 チェック項目
 - （1）高さ 2 m を超えている
 - （2）ブロックにひび割れがある
 - （3）ブロック塀に傾きがある

※ 次の（4）～（6）については、公道（外観）からでは確認できないため、今回のチェック項目としないが、7 月にチラシを全戸配布し、所有者による点検及び不適合ブロック塀であった場合の付近通行者への注意表示を周知した。

- （4）根入れが 3 0 c m 未満である
- （5）3 . 2 m 以下ごとに控壁がない
- （6）鉄筋が規定どおりに配筋されていない

